

～総合知で、超えていく大学～

産学連携教育による博士人材の育成

© Osaka Metropolitan University All Rights Reserved.



そもそものきっかけは、
大学院博士後期課程進学者の減少に対する危機感からでした！

アカデミアを目指す人材ではなく、産業界を目指す人材育成に的を絞る！
博士学位取得者を大学だけで育てるという発想を転換！



- ・ 博士学位取得者の産業界への進出 ⇒ ロールモデルの提示
- ・ 産業界で活躍するための素養を養うカリキュラムの整備

部局横断型・産学協同博士人材育成 ← 高度人材育成推進センターの前身となる組織の設置

企業幹部経験者による
メンタリング&ダイアログ

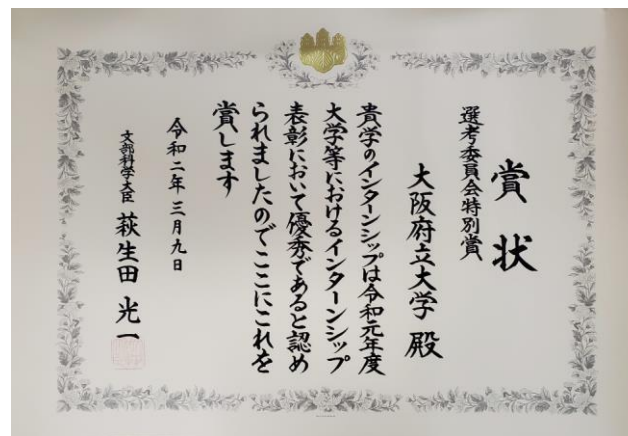


文部科学省補助金等採択事業（※高度研究人材の育成に関するもの）

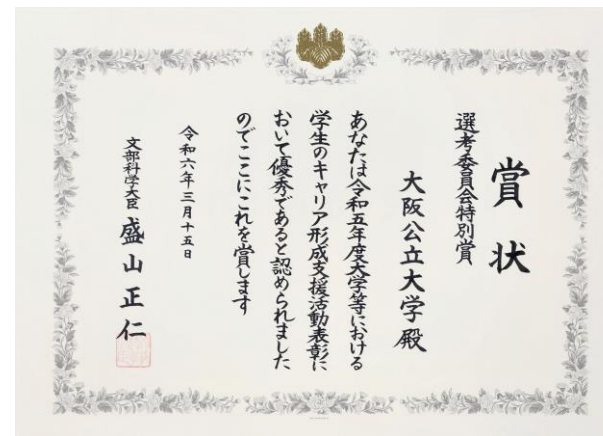
- | | | |
|---------------------------------|----------|--------|
| ・イノベーション創出若手研究人材養成 | (H20～24) | 事後評価 S |
| ・実践型研究リーダー養成プログラム | (H22～26) | 事後評価 S |
| ・博士課程教育リーディングプログラム SiMS | (H25～31) | 事後評価 S |
| ・ポストドクターキャリア開発事業 | (H25～28) | 事後評価 S |
| ・グローバルアントレプレナー育成促進事業 | (H26～28) | 事後評価 A |
| ・次世代アントレプレナー育成事業 EDGE-NEXT | (H29～R3) | 事後評価 A |
| ・宇宙航空人材育成プログラム PERSEUS | (H30～R2) | 事後評価 S |
| ・科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業 | (R3～) | |
| ・次世代研究者挑戦的研究プログラム | (R3～) | |

博士(後期)課程学生, ポスドクの中・長期研究インターンシップ実績

171名 (2008-2023)



2020年3月
文科省選考委員会特別賞



2024年3月
文科省選考委員会特別賞

イノベーション人材に求められる素養

・卓越した専門知識，研究遂行能力

各研究科で
しっかり鍛え
られます。



- ・独創性 ・自由な発想力 ・チャレンジ精神 ・研究ニーズ発掘力
- ・研究マネジメント力 ・対話力 ・人を惹きつけるリーダーシップ
- ・異文化理解力（グローバル的素養） etc.

体系的に獲得できるものであったり，経験を通して学ぶことも多いです。

アントレプレナーシップ

Entrepreneurship

起業家精神 ↔ 起業家



Prof. Angus Kingon



PRIME

Master in Innovation Management & Entrepreneurship, PRIME, is a STEM Masters of Science (ScM) degree based in Brown's School of Engineering

ブラウン大学研修プログラム



UNM RAINFOREST INNOVATIONS OVERVIEW



ニューメキシコ大学研修プログラム



2017: 6名, 2018: 5名, 2019: 6名, 2023: 2名, 2024: 9名
(2020, 2021, 2022はオンライン講座: 35名)

大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

- ・大学院共通教育カリキュラムとして全学学生に開講
- ・各種トランスファラブルスキルを講義・演習形式で学ぶ
- ・長期インターンシップを単位化

博士前期課程(MC)

オリエンテーション 4/1(月)よりオンデマンド配信します。オンデマンド配信の詳細は、UNIPAをご確認ください。

TEC **イノベーション創成型研究者養成** **2単位**
 講義形式(全15回) 対面受講3回(指定)、同期オンライン受講10回(指定@or@を含む)、非同期オンライン受講2回
 曜日・時間 火曜 5時限(16:45-18:15)
 講義室 中百舌鳥キャンパスB3棟116室 または、杉本キャンパス 全学共通通教棟822教室
※在籍キャンパスによっては一部変更あり。

1 イノベーション創出型研究者の必要性			※開講キャンパス	
① オリエンテーション イノベーションの必要性とそれを担う人材	高度人材育成推進センター長 フジビタクト・コーディネーター	松井 利之 浜田 正隆	4/1~ UNiFA卒業	非開講 オンライン
② 企業経営の視点からみた高度研究人材の必要性	株式会社堀製作所 フランクジャックプロジェクト推進室 部長室	石川 純代 氏	4/16	中西西島
③ アントレナージュと起業家の魅力	大阪公立大学 特任教授 元 株式会社製作所 CVC室長	広瀬 正	4/23	杉本
2 インターンシップ報告会				
④ 研究インターンシップの魅力	TEC3、TEC4 研究インターンシップ履修生		5/7~	非開講 オンライン

5 企業研究者に必要な知識					
6	Society 5.0社会における技術者像 ・グローバルに活躍の場を広げる技術者・イノベーション時代の技術者人材育成	大阪公立大学 特任教授 元日本IBM ㈱	辻 智	5/14	中西吉馬
6	責任ある研究・イノベーション ・RRI, 科学技術と社会, 研究インテグリティ, 社会的インパクト	EY日本有限責任監査法人 マネージャー フアンジナル	吉澤 剛 氏 中野 貴 氏	5/21	中西吉馬
7	企業における研究開発 ・企業における研究開発活動・これから必要になる素質	大阪公立大学 特任教授 元(フジニッパ)ID ㈱	河北 哲郎	5/28	杉本
8	知財法務 ・知財戦略, ベンチャーに必要な法務・知財	関西法律特許事務所 弁護士 中・西中央法律事務所 弁護士	富田 信雄 氏 金永 祐喜 氏	6/4	中西吉馬

4 企業研究者に必要な素養					
⑨	リーダーシップ (実務による講義) -組織論とリーダー論	Lecturer, Meijo University -Organizational and Coach, IBI	Mr. Ian Roth, Ph.D.	6/11	中西吉馬
⑩	プレゼンテーション力	神戸情報大学院大学 准教授 元パナソニックID 課	小瀬 康 氏	6/18	杉本
⑪	アイデア創造力	アイデア総研 代表	大澤 孝 氏	6/25	中西吉馬
⑫	アイデア創出ワークA デザイン思考 ビジネスモデルキャンバス システム思考とシステムズアプローチ	アイデア総研 代表 大阪公立大学 特任助教	大澤 孝 氏 林 宣 作	7/2	岡崎オウゴン 中西吉馬
⑬	アイデア創出ワークB デザイン思考 ビジネスモデルキャンバス 起業家の思考演習:コーゼーションとエフェクチュエーション	アイデア総研 代表 大阪公立大学 特任講師	大澤 孝 氏 山田 祐 実	7/9	岡崎オウゴン 中西吉馬

5 イノベーション創出事例				
14	イノベーターによる事例紹介 起業家の話、企業における新規事業創出事例など	韓・イ・キ デジタル技術推進部 部長 AA Health Dynamics 代表取締役	秋山 恵 氏 原 健太 氏	7/16 中百舌鳥

6 多彩なキャリアパスに向けて				
15	研究者のキャリアデザイン	デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社 HR Recruiting (Strategy) シニア コンサルタント	赤岩 優介 氏	7/23 中百舌鳥

本カリキュラム(TEC,TEC1,2,3,4)は、産業界においてイノベーションを創出し得る高度な研究者、研究リーダーの育成を目的とした、「地域・産業型高度人材育成プログラム」※1および「地域・産業型研究リーダー養成プログラム」※2・アントレプレナーシップの教育を行う「科学技術駆動型イノベーション創出プレイヤー養成プログラム」※3で遂行してきた教育プログラムをカリキュラムとして、これらの講義・演習を受講することにより単位が認定されます。またTEC1,3,4は完了するとCertificate of Achievement(修了証)が授与されます。

※1 文部科学省イノベーション創出支援研究人材育成型国際連携事業 ※2 文部科学省産学連携型国際連携事業 ※3 文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業

博士後期課程(DC)

オリエンテーション 4/1(月)より動画をオンデマンド配信します。視聴方法等の詳細は、UNIPAに掲載する「イノベーション創出型研究者養成カリキュラム案内」をご確認ください。

履修登録 TEC1～4は、履修登録システムからは登録できません。
必ずオリエンテーション動画を視聴した後、右記フォームから登録してください。

TEC講義 受講申込みフォーム (TEC1-4専用)
<https://forms.office.com/r/c1iupGdKXR>
 受講申込締切: TEC1は5/15
 (厳守) TEC2A～Hは各科目開講日の2週間前



TEC1
ビジネス企画
特別演習

イノベーション創出型研究者養成 1

2単位



曜日・時間 水曜 4・5時限

◇受講申込み時に課題の提出が必要です。詳細はオリエンテーション動画をご覧ください。

1 研究者が持つべきマインド

TEC1 ※e-learning受講

3 ビジネス企画作成

TEC指導

ビジネス企画発表会

2 企業研究者に必要な知識

TEC3 ※e-learning受講

ビジネス企画演習の
概要と進め方

6/5 5時限
中西吉典キャンパス
A6棟 329室

7/3, 7/10
7/31, 8/7, 9/4
中西吉典キャンパス A6棟 329室

9/25
中西吉典キャンパス
サイエンスホール A12棟

TEC2		イノベーション創出型研究者養成 2		各1単位	Fledge+	
産学連携 特別演習		演習場所 中百舌島キャンパスB4棟 東K102講義室		時間 4・5時限		◇1科目から受講可能
TEC2 A	MOT事例演習 (英語による講義)	大塚公立大学 特任教授 Co-founder, COO, KOSEI LLC, Japan Lecturer, Innovation Academy, UNM Eri HOSHI	①~④ e-learning 10/21~11/21 ⑤⑥ 11/22 ⑦ 8/12/6		全履	
TEC2 B	MOTコンサル演習	PwCコンサルティング合同会社 ファーマネージャ(株) 研究員	①② e-learning 10/4~11/4 ③④ 11/5 ⑤ 6/11/12 ⑥ 11/19 ※11/5, 11/19は東京支店業務研修(7/20)と重複する全履履修生は全履履修		火履	
TEC2 C	知的財産戦略演習	元シープ㈱ バイオセレクトクスシステム研究所所長	①10/3 ②10/10 ③10/17 ④10/24 ⑤11/7 ⑥11/14 ⑦11/21 ⑧11/28		木履 4時限	
TEC2 D	アイディエーション演習 デザインシンキング・ワークショップ	熊ハーズ&パートナーズ 代表取締役 新プリティスト 技術開発管理・企画部 課長	①2/8/27 ③4/9/10 ⑤5/6/6		火履	
		大塚公立大学 特任教授 元 新日鉄製作所 CVC室長	⑦8/9/13		全履	
TEC2 Ea	マネジメント & マーケティング演習	大塚公立大学 工学部材料 電気電子システム工学分野 教授 専修大学 経済学部 教授	①10/7 ②10/21 ③11/11 ④11/18 ⑤4/10/25 ⑥10/10/26		月履 4時限 3-4履修	
TEC2 Eb	Technology Marketing Game (英語による講義(日本サポート可))	大塚公立大学 特任講師	①10/3 ②10/10 ③10/17 ④10/24 ⑤10/31 ⑥11/7 ⑦11/14		木履 1-2時限	
TEC2 F	ベンチャービジネス & アントレプレナーシップ基礎	大塚公立大学 特任教授 元 新日鉄製作所 CVC室長	①~⑧ e-learning 9/5~11/5			
TEC2 G	ベンチャービジネス演習 (英語対応可能)	大塚公立大学 特任教授 元 新日鉄製作所 CVC室長	①② 6/6 ③11/13 ④ 6/11/20 ⑤11/27 ⑥10/3 ⑦ 8/22 ⑧11/5, 11/12は東京支店業務研修(7/20)と重複する全履履修生は全履履修		木履	
TEC2 Ha	リーダーシップ演習	University of Meiji / Author and Coach, ISI Mr. Ian Roth, Ph.D.	①② e-learning 7/22~8/21 ③ 8/22		木履 6時限 ②④⑥は全履修⑥11/6⑦11/28は同履修	
	-プレゼンテーション演習	神戸情報大学院大学 准教授	⑤⑥ 8/28		木履	
	-プロジェクトマネジメント演習	KANDORI 代表取締役	⑦ 8/30		全履	
TEC2 Hb	Leadership (英語による講義)	Lecturer, Saybrook University Ms. Nancy Srounoff, EdD University of Meiji / Author and Coach, ISI Mr. Ian Roth, Ph.D.	⑤11/22 ⑥28/29 ③9/5 ④9/12 ⑧12/9 ⑨ 6/26 ⑩2/4 ⑪6/26履修		木履 6時限 11時限	

博士前期課程学生で、TEC1・TEC2A～Hの受講希望者は、下記URLよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/UiuCUu1ttJ>



アントレプレナーシップ教育の事例

ビジネス企画特別演習

TEC1
ビジネス企画
特別演習

イノベーション創出型研究者養成 1 2単位

曜日・時間 火曜 4・5時限

Fledge

1 研究者が持つべきマインド	3 ビジネス企画作成	
TEC 1 ※e-learning受講	ビジネス企画演習の概要と進め方	TEC 指導
	7/25 5時限 中百舌島キャンパス A6棟 329室	8/22 9/5 10/3・10・31 中百舌島キャンパス A6棟 329室
2 企業研究者に必要な知識		ビジネス企画発表会
TEC 3 ※e-learning受講		11/21 中百舌島キャンパス サイエンスホール

ビジネス企画書作成にあたって
特許の活用法, 何を意図した企画書か, 構成要素と関係部署

TEC-指導 10コマ
マーケティング, 商品イメージの具体化, 事業計画立案
企業経験者によるマンツーマンの指導

ビジネス企画プレゼンテーション
ビジネス企画の提案プレゼンテーション, 質疑応答

大阪公立大学 大学院共通教育科目
イノベーション創出型研究者養成1 (TEC1) 「ビジネス企画特別演習」

観覧者
募集

ビジネス企画 発表会



9/25 水

15:00-18:00

中百舌島キャンパス A12棟 サイエンスホール

事前
申込制
9/24 (火) までに下記URLまたは
QRコードからお申込みください。
<https://forms.office.com/r/VWmexsq897>



15:00~15:05 開会挨拶 芦田 淳教授

15:05~15:35

理学研究科 化学専攻 M2



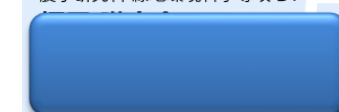
16:05~16:35

農学研究科 緑地環境科学専攻 D1



17:15~17:45

農学研究科 緑地環境科学専攻 D1



15:35~16:05

工学研究科 都市系専攻 D1



16:45~17:15

都市経営研究科 都市経営専攻 D3



17:45~18:00 講評

- ・本発表会は「TEC1ビジネス企画特別演習」を受講した学生5名の成果発表会です。
- ・観覧者は本学の全学生、教職員、関連企業が対象です。
- ・新規の知財に繋がる可能性があるため「秘密会議」とし、内容の秘密保持を守っていただきます。
- ・来年度に受講を検討されている学生や、内容に興味がある学生のみなさんは、積極的にお申込みください。

アントレプレナーシップ教育の事例

研究インターンシップ

TEC3 イノベーション創出型研究者養成 3 2単位

企業研究
特別演習

随時(インターンシップ企業と要相談)

1 研究者が持つべきマインド

TEC1

※e-learning受講

2 企業研究(インターンシップ講座)

(1) 企業研究派遣前講座

- ・企業におけるマナー
- ・商品原価と研究開発
- ・コンプライアンス
- ・知的財産とその基礎(企業における知財)
- ・安全、衛生について
- ・トランスファブルスキル

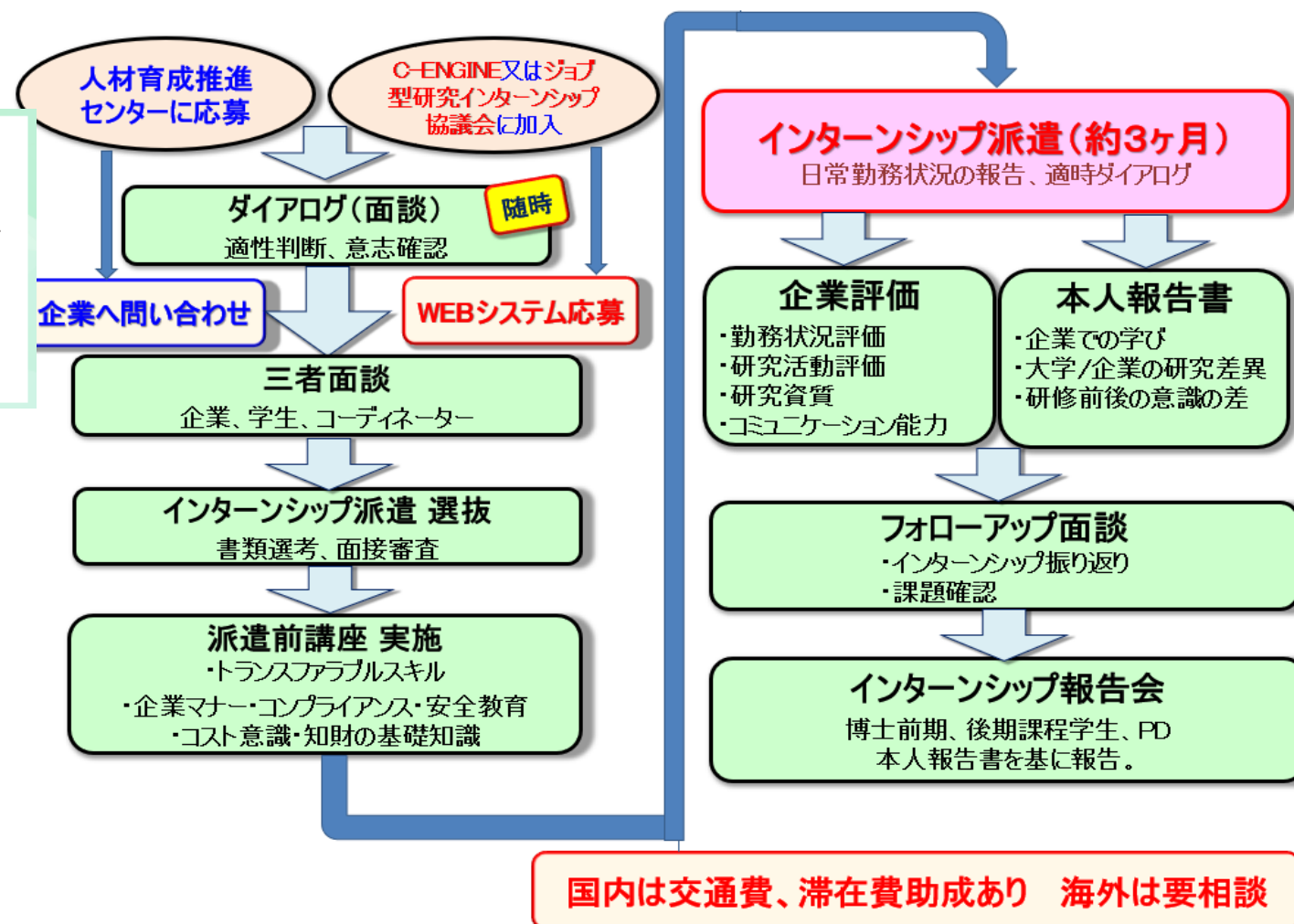
(2) 企業研究実践

- ・国内外の企業等での研究インターンシップ

(3) 企業研究報告会

- ・企業研究に関する報告とダイアログ

企業における研究の在り方、技術経営の必要性と重要性を体得すると共に、社会人としての素養を習得し、専門外へのキャリアパスの可能性について考える機会を得ることができる。



研究リーダー養成特別演習

TEC4 研究リーダー養成特別演習
イノベーション創出型研究者養成 4 2単位
随時(共同研究企業と要相談)

1 研究者が持つべきマインド

TEC 1 ※e-learning受講

2 企業リーダーに必要な素養

TEC 9・リーダーシップ講義(組織論とリーダー論)
TEC2Ha ③④・リーダーシップ演習
※e-learning受講

3 研究リーダー養成企業実習

(1) 企業研究派遣前講座

- ・企業におけるマナー
- ・コンプライアンス
- ・安全、衛生について
- ・商品原価と研究開発
- ・知的財産とその基礎(企業における知財)
- ・リーダーの素養
- ・研究計画立案・管理
- ・トランスファラブルスキル

(2) 企業研究実践

- ・国内外の企業、大学における企業研究の実践(研究立案/グループ型企業実習/研究成果報告)

(3) ラップアップミーティング

研究リーダー養成特別演習は、
企業体系の下で企業管理職の指導を受ける



実践講義演習とチーム型企业実習で研究リーダーを養成!

企業と連携した3～4か月のチーム運営

- ✓ 博士後期課程学生対象
- ✓ チーム員は前期課程、学域、学部生

演習内容

- ・事前学習
派遣前講座、TEC関連講義 6コマ
- ・企業実習(約3～4ヶ月)
- ・企業内で報告会
- ・企業/大学合同ラップアップミーティング

研究費
50万円補助

インタラクティブマッチング

博士学生らが自らの研究を、産業応用的視点を含めて専門領域が異なる人（企業人）向けに説明し、同時に研究人材としての自分自身のPRを行う。

異分野の人材とのコミュニケーション能力の養成の場となり、企業でのインターンシップや、企業の研究所訪問や共同研究等につながる。



アントレプレナーシップ教育の事例



Fledgeは、起業のエコシステム拠点として、多様な価値観を共有し、起業に興味を持つ人や創造的な企業立案の方法を学びたい人に向けて、アントレプレナーシップの教育を行います。



2024年度 受講生募集!

大阪公立大学 アントレプレナー教育Fledgeプログラム 講義案内



すべては「やってみよう」からはじまる!

学部生・学部生・大学院生・一般の方

どなたでも受講できます!

お問合せ 大阪公立大学 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター Fledge事務局

TEL: 072-254-9838 / E-mail: gr-jdec-fledge@omu.ac.jp

対象: 学生・大学教職員・一般の方で、起業に興味のある方、独創的な技術で起業を考えている方、革新的な事業の実現を目指している方



世界が広がる/
Fledgeプログラムには選択できる3つのフレームがあります。

柔軟な発想力、企画実行力のアップに!
ビジネスアイデア創出
↓こんな方にお勧め↓

ビジネスアイデア創出やデザイン思考システム思考の基礎を学びたい人

講義名

- アイディエーション演習 (TEC2D)
- 戦略的システム思考力演習

インターンシップや就活前のスキルアップに!
ビジネスプラン作成
↓こんな方にお勧め↓

事業化のプロセスを学びたい人

講義名

- ビジネス企画特別演習 (TEC1)
- MOT事例演習 (TEC2A)
- MOTコンサル演習 (TEC2B)
- 知的財産戦略演習 (TEC2C)
- マネジメント&マーケティング演習 (TEC2Ea) (TEC2Eb)

視野を広げるステップに!
起業実践
↓こんな方にお勧め↓

起業・新規事業創成の実践を学びたい人

講義名

- ベンチャービジネス&アントレプレナーシップ基礎 (TEC2F)
- ベンチャービジネス演習 (TEC2G)
- リーダーシップ演習 (TEC2Ha) (TEC2Hb)

講義・演習は、原則、中西舌島キャンパスB4棟東K102講義室で実施します。
e-learningの受講方法、講義室の変更については、講義開始2週間前を目安に受講希望者にメールでお知らせします。

ビジネスアイデア創出

アイディエーション演習 (TEC2D)	
概要	企業研究者として必要なアイデア創出の方法を学ぶ
講義目的	ビジネスアイデア創出や新商品創出に向けたアイディエーション及びデザイン思考の基礎について、身近な商品を題材に演習を通して学びます。
講師	(株)ハース実験デザイン研究所 代表取締役 村田 智明氏 (株)プリダストン 技術開発管理・企画部 課長 権野 修氏 大阪公立大学 特任教授 元(株)日立製作所CVC室長 広瀬 正
講義形式	講義・グループ討議・プレゼンテーションなどの演習
講義日	8/27、9/10 火曜日4、5時限 (村田 智明氏) 9/6 金曜日4、5時限 (権野 修氏) 9/13 金曜日4、5時限 (広瀬 正)

戦略的システム思考力演習 1、2

概要	基礎的研究成果で社会課題を解決するアプリケーションに結びつける方法を学ぶ
講義目的	複雑なものを俯瞰的に見る「システム思考」と、新しい発想を創造する「デザイン思考」を学ぶ演習科目です。システム発想で、基礎的研究を基に社会課題を解決するアプリケーションに導くまでのプロセスと手法を習得します。システム発想が身につくだけでなく、産業界で役立つアイディエーション能力が醸成されます。
講師	大阪公立大学 国際基幹教育機構 教授 芦田 淳 メンター(企業幹部経験者をグループ単位に配置)
講義形式	講義・グループワーク形式の演習
講義日	前期(4/11-)、後期(10/3-) 木曜日4、5時限

ビジネスプラン作成

ビジネス企画特別演習 (TEC1)	
概要	研究成果をビジネスに結びつける企画を行い、事業化の素養を学ぶ
講義目的	自らの研究又は大学所有の知的財産を用いてビジネス企画を行います。個人演習(市場調査、特許調査、マーケティング含む)とプレゼンテーション、メンターとの相談を繰り返してビジネス企画を完成させ、事業化のプロセスを体得します。
講師	大阪公立大学 国際基幹教育機構 教授 芦田 淳 メンター(企業幹部経験者を個別設定)
講義形式	講義・個人のビジネス企画、グループワークを合わせた演習
講義日	6/5 水曜日 5時限 A6棟329室 7/3、7/10、7/31、8/7、9/4 水曜日4、5時限 A6棟329室 9/25 水曜日4〜5時限 A12棟 ビジネス企画発表会

MOT事例演習

MOT事例演習 (TEC2A)	
概要	事業化に向けた研究開発マネジメントや技術経営、ビジネス提案を学ぶ
講義目的	企業研究者に必要なMOT(Management of Technology)の基礎を知り、事業化に向けた研究開発マネジメントや商品開発戦略、知的財産権の基礎、技術経営の必要性・重要性、ビジネス提案に必要な要素を講義・演習を通して学びます。
講師	大阪公立大学 特任教授 (英語による講義) Co-founder, COO, KOSEI LLC, Japan Lecturer, Innovation Academy, UNM Eri HOSHI
講義形式	講義・演習・e-learning受講
講義日	e-learning受講: 10/21~11/21 11/22、12/6 金曜日4、5時限

講義は1つから
受講できます

受講の
申込締切

受講希望者は、各講義の開講20日前までにお申込みください。
・【戦略的システム思考力演習1、2】は開講の3日前まで。
・TEC1[ビジネス企画特別演習]は5/15まで。受講申込時に課題の提出が必要です。

MOTコンサル演習 (TEC2B)	
概要	現役コンサルタント講師から技術マネジメントを学ぶ
講義目的	演習を通じて、MOT(技術マネジメント)とそれに関連する幅広い知識を修得するとともに、科学技術研究成果の事業化・産業化に関する汎用的な考え方・能力、および科学研究の進め方や研究計画企画に関する考え方・能力を身につけます。
講師	PwCコンサルティング(株) シニアマネージャー (MOT) 塩ヶ江 靖史氏
講義形式	講義・グループ討議・プレゼンテーションなどの演習・e-learning受講
講義日	e-learning受講: 10/4~11/4 11/5、11/12、11/19 火曜日4、5時限 ※11/5、11/19は実務家教育育成研修プログラム履修生と合同講義

知的財産戦略演習 (TEC2C)	
概要	研究開発に必要となる知的財産について学ぶ
講義目的	知的財産は事業活動の根幹です。本演習では特許の新規性、進歩性に絞り、「強い特許の作り方」を体得します。スタートアップ企業にとっての知財戦略も学びます。
講師	元「シャープ(株)」バイオセンシングシステム研究所室長 赤木 与志郎氏
講義形式	講義・演習
講義日	10/3、10/10、10/17、10/24、11/7、11/14、11/21、11/28 木曜日4時限

マネジメント&マーケティング演習 (TEC2Ea)	
概要	実践的なマネジメントとマーケティングの知識を学ぶ
講義目的	ビジネスやプロジェクトを円滑かつ的確に進めるには、データや情報に基づき、適切な計画を立て、状況を正しく判断して戦略を決めることが重要です。本演習では、様々な意思決定の場面でも役立つ実践的なマネジメントとマーケティングの知識について演習を通して学びます。
講師	大阪公立大学 工学研究科 電気電子システム工学分野 教授 森澤 和子 専修大学 経営学部 教授 足代 訓史氏
講義形式	講義・グループ討議・プレゼンテーションなどの演習
講義日	10/7、10/21、11/11、11/18 月曜日4時限(森澤 和子) 10/25(金)、10/26(土) 3、4時限(足代 訓史氏)

英語による講義 Technology Marketing Game (TEC2Eb) を8月~9月 木曜日1、2時限に開講します。Lecturer, Saybrook University, Ms. Nancy Southern, Ed.D.
日本語サポート可。

起業実践

ベンチャービジネス&アントレプレナーシップ基礎 (TEC2F)	
概要	起業や企業での新規事業の基礎知識を学ぶ
講義目的	ベンチャービジネスとアントレプレナーシップについて、事前学習と演習講義でその基礎を学びます。この科目はベンチャービジネス演習(TEC2G)と組み合わせた受講を推奨しています。
講師	大阪公立大学 特任教授 元(株)日立製作所CVC室長 広瀬 正
講義形式	全て e-learning 受講
講義日	e-learning受講: 9/5~11/5

ベンチャービジネス演習 (TEC2G)	
概要	起業や企業での新規事業に必要な知識を学ぶ
講義目的	起業や企業における新規事業開始にあたり必要な基礎知識を、演習を通して学びます。各自の事業化テーマを段階的にブラッシュアップしてビジネスプランを成熟させます。
講師	大阪公立大学 特任教授 元(株)日立製作所CVC室長 広瀬 正 (英語対応可能)
講義形式	講義・グループ討議・プレゼンテーションなどの演習 ※別途、ベンチャービジネス&アントレプレナーシップ基礎 e-learning受講が望ましい
講義日	11/6、11/13、11/20、11/27 水曜日4、5時限 ※11/6、11/27は実務家教育育成研修プログラム履修生と合同講義

リーダーシップ演習 (TEC2Ha)	
概要	企業で求められるリーダーシップのあり方を実践的に学ぶ
講義目的	産業界を牽引するイノベーション創出型研究リーダーに求められる素養であるリーダーシップのあり方を実践的な演習を通して学び、リーダーシップを身に付けます。
講師	Lecturer, Meijo University / Author and Coach, IBI Mr. Ian Roth, Ph.D. (英語による講義) 神戸情報大学院大学 准教授 小藪 康氏 KANDO(株) 代表取締役 高橋 輝行氏
講義形式	講義・グループワーク
講義日	e-learning受講: 7/22~8/21 ① (Mr. Ian Roth, Ph.D.) ② (小藪 康氏) 演習: 8/22(木) 3、4時限 (Mr. Ian Roth, Ph.D.) 8/28(水) 4、5時限 (小藪 康氏) 8/30(金) 4、5時限 (高橋 輝行氏)

英語による講義 Leadership (TEC2Hb) を8月~9月 木曜日1、2時限に開講します。Lecturer, Saybrook University, Ms. Nancy Southern, Ed.D.
Lecturer, Meijo University / Author and Coach, IBI Mr. Ian Roth, Ph.D.

授業時間	3時限	13:15~14:45	4時限	15:00~16:30	5時限	16:45~18:15
------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------

アントレプレナーシップ教育の事例



第1期生募集

2023年1月開講

中堅・中小企業のリアルな事業成長課題の解決に挑戦

顧客価値共創プログラム

@I-siteなんば


Customer Value Co-creation Program


Working on the challenge to solve real business growth issue for SMEs

- 企業経営者やリーダーと共に価値創造を経験できる
- 顧客価値を生み出す知識とスキルが身につく
- 就職活動やビジネスネットワーク作りに有効



I-site なんば

主催：KANDO株式会社／大阪公立大学 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター
協力：読売新聞社・りそな銀行・さかい物産創成センター（S-Cube）



中堅・中小企業のリアルな事業成長課題の解決に挑戦

顧客価値共創プログラム

第2期 受講者募集

開催日 2023年 10/5(木)ー11/30(木)

毎週木曜日、18:30-20:00

[0] 10/5(木)	オリエンテーション	Zoom
[1] 10/12(木)	担当者からのプレゼン	I-siteなんば3F
[2] 10/19(木)	[3] 10/26(木)	
[4] 11/2(木)	[5] 11/9(木)	Zoom
[6] 11/16(木)	[7] 11/23(木・祝)	
[8] 11/30(木)	企業へプレゼン・講評	I-siteなんば3F

参加無料

募集人数 3名～5名

各回の内容は募集案内をご覧ください。
<https://www.omu.ac.jp/las/jinzai/info/news/1/entry-31063.html>

外国人観光客をワクワクさせる
和菓子&パッケージデザイン
開発プロジェクト

提供企業・三和紙業株式会社

募集案内 

申込フォーム 

申込方法

申込期限までに、以下の申込みフォームからお申込みください。
<https://forms.office.com/r/Hb4d5ZEA2C>

主催：KANDO株式会社、大阪公立大学 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター
協力：読売新聞社、りそな銀行

お問い合わせ

大阪公立大学 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター
〒599-8531 大阪府堺市中央区学園1番1号(中百舌鳥キャンパスA6棟 312室)
Tel:072-252-6183 (直通) 内線2672 Mail: gr-idec-jinzai@omu.ac.jp





はたらくことに感動を。 KANDO

2024年 5月開講

企業のリアルな事業成長課題の解決に挑戦

顧客価値共創プログラム

Customer Value Co-creation Program

Working on the challenge to solve real business growth issue for Companies



■ 企業経営者やリーダーと共に価値創造を経験できる
■ 顧客価値を生み出す知識とスキルが身につく
■ 就職活動やビジネスネットワーク作りに有効

Project 01

Presented by JRR西日本

人々の心を動かし、未来を動かす新サービス開発プロジェクト


鉄道駅や商業施設、WESTERアプリ等、有形無形の様々な資源を活用し、人々の心を動かし、未来を動かす新しいサービスを一緒に生み出そう！



内容

JRR西日本グループでは、鉄道に代表されるゼンマイサービス世界に加えて、鉄道にとどまらない新しいサービスの開発により、人々の暮らしを豊かにするデジタルサービスの開発に取り組んでいます。本プロジェクトでは、駅やショッピングセンターなど、駅周辺をグループが持つ駅舎の建物と駅周辺の商業施設を活用し、これまでにない新しいサービスを開発することで、人々の生活や仕事を豊かにする新サービスを開発するプロジェクトです。[例] 大塚駅メトロバス・バス・タクシー大塚駅 駅舎と駅周辺の建物と駅周辺の商業施設を活用し、これまでにない新しいサービスを開発することで、人々の生活や仕事を豊かにする新サービスを開発するプロジェクトです。

対象

人々がより豊かに暮らせる持続可能な社会の実現に関心のある方、そのために必要な新しいサービスの開発に興味がある方

募集人数

3-5名 ※募集人数を越えた場合は辞退

日程

2024年5月17日ー2024年7月5日 毎週金曜 18:30-20:00

会社HP



<https://jrr.co.jp/guide/2024/05/17/20240517/>

主催：大阪公立大学 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター / KANDO株式会社

The letters 'AMU' are rendered in a large, bold, sans-serif font. Each letter is composed of a dense cluster of small, multi-colored circular confetti pieces. The 'A' is primarily green and blue, the first 'M' is blue and purple, the second 'M' is blue and purple, the 'U' is red and orange, and the final 'U' is yellow and orange. The background is a light gray line-art illustration of a cityscape with various buildings, including domes and modern structures. Scattered throughout the background are small, colorful dots in shades of green, blue, red, and yellow, matching the confetti colors.

総合知で、超えていく大学。



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University